



2026年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社トクヤマ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 井上 智弘
(コード番号 4043 東証プライム)
問合せ先 広報・IR グループリーダー 小澤 浩二
(TEL 03-5207-2552)

取締役の異動および監査等委員である取締役の補欠者選任に関するお知らせ

当社は、2026年4月28日開催の当社取締役会において、下記のとおり、監査等委員会の構成変更を含む取締役の異動および監査等委員である取締役の補欠者選任について内定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本異動は2026年6月26日開催予定の当社第162回定時株主総会において、正式に決定される予定です。

記

1. 取締役の異動（2026年6月26日予定）

(1) 新任

氏 名	新役職名	現役職名
長瀬 克己	取締役 専務執行役員	専務執行役員

(2) 退任

氏 名	新役職名	現役職名
岩崎 史哲	専務執行役員	取締役 専務執行役員

(3) 監査等委員会の構成変更

① 背景

当社では、社外取締役の全員が監査等委員である取締役として、取締役会での監督・助言に加え、監査等委員会での活動を担っております。近年、経営課題の多様化や経営環境の変化等による審議事項の増加や複雑化により、社外取締役に求める役割がますます増大化していることを鑑み、

- ・ 会社が稼ぐ力を高め、企業価値を持続的に向上させるための経営に対する監督・助言の強化
- ・ 機動性のある監査等委員会の活動体制に基づく監査・監督の強化

の2点を狙いとして、監査等委員会が重要事項を、監査・監督の観点から、より迅速に議論・判断できる環境を整備するとともに、社外取締役が取締役会における監督と助言の機能をより発揮できるように、社外取締役の役割を整理した上で、構成の見直しを行いたいと考えております。

② 役割と構成

具体的には、当社の社外取締役の役割と、2026年度の構成を以下とする考えです。

監査等委員である社外取締役（2名）

業務執行の適法性や妥当性の判断を行う監査等委員会を構成する一員として、業務執行取締役等の業務執行者に対する監査・監督機能を強化し、会社の意思決定に参加します。

監査等委員でない社外取締役（3名）

当社の経営戦略、事業ポートフォリオ、サステナビリティ、人的資本、資本政策等に関し、これまでの経営経験等に基づく高い視座や専門的な知見に基づく監督・助言機能を発揮し、会社の意思決定に参加します。

③ 構成の変更にあたって

当社では、2026年度より新社長、新体制、新中計の始動のもと、全役員がコミットする、という強い思いを抱いており、2026年6月26日開催予定の当社第162回定時株主総会に際しては、任期を1年残した取締役監査等委員についても一旦辞任をした上で、あらためて取締役監査等委員や社外取締役として、株主様のご承認を頂くことを考えております。

なお、監査等委員が減員となることに際しては、監査等委員会の少人数化による詳細情報の共有や、課題の協議等の機動性の向上につながるとともに、次項にあるとおり、監査等委員会と監査室との連携強化を行うことで、監査機能の実効性をしっかりと確保してまいりますので、減員となっても監査体制に影響を与えない、適正な構成と判断しております。

④ 監査機能の実効性確保について

監査等委員会は、内部統制システムを活用した監査を前提としており、内部監査部門である監査室との日常的かつ機動的な連携が重要となります。

当社では、監査等委員会と監査室は双方向に連携し、また監査室は監査等委員会へ報告を行う任を持つことで、組織的かつ効率的な監査の実施を図っています。

この度、これらの連携を強化し、当社の監査機能をより実効的なものとするため、以下の事項を取り入れたいと考えます。

- ・監査等委員会が監査室に対して、必要に応じて調査を求め、または具体的に指示をすることを可能とする。
- ・監査等委員会の求めにより、監査室長の監査等委員会への参加を可能とし、監査報告や監査計画についての相互認識をより深める。

⑤ 辞任する監査等委員である取締役

氏名	新役職名	現役職名
末岡 和正	取締役 監査等委員長	取締役 監査等委員
宮本 陽司	顧問	取締役 監査等委員長
水本 伸子	(再任)	社外取締役 監査等委員
近藤 直生	(再任)	社外取締役 監査等委員
石塚 啓	社外取締役	社外取締役 監査等委員
斉藤 史郎	社外取締役	社外取締役 監査等委員
梶原 ゆみ子	社外取締役	社外取締役 監査等委員

※ 全ての取締役監査等委員は2026年6月26日開催予定の当社第162回定時株主総会終結の時をもって一旦辞任したのち、新たな役職に就任する予定です。

(4) 新任取締役候補の略歴

氏名	略歴および重要な兼職の状況
ながせ かつみ 長瀬 克己 (1965年8月31日生)	1994年4月 当社 入社
	2014年4月 当社 特殊品企画グループ 主幹
	2015年1月 当社 Si 製造部 副部長 兼 特殊品企画グループ (徳山) 主幹
	2017年4月 当社 Si 製造部長
	2019年4月 当社 特殊品企画グループ (徳山) 主幹
	2020年4月 当社 機能性粉体営業部長 兼 機能性粉体開発グループリーダー
	2021年4月 当社 電子材料部門副部門長 兼 機能性粉体営業部長 兼 機能性粉体開発グループリーダー 兼 徳山研究所副所長
	2022年4月 当社 電子材料部門副部門長 兼 機能性粉体営業部長 兼 機能性粉体開発グループリーダー 兼 TBR プロジェクトグループリーダー
	2023年4月 当社 執行役員 電子先端材料統括本部長 兼 先端材料部門長
	2024年4月 当社 常務執行役員 電子先端材料統括本部長 兼 先端材料部門長 兼 ニュービジネス本部長
	2025年4月 当社 常務執行役員 電子先端材料統括本部長 兼 先端材料部門長
	2026年4月 当社 専務執行役員 電子先端材料統括本部長 兼 研究開発本部長 兼 先端材料部門長

2. 監査等委員である取締役の補欠者選任 (2026年6月26日予定)

(1) 選任の理由

監査等委員である取締役を欠くこととなる場合に備えて、補欠者の選任を行います。

(2) 監査等委員である取締役の補欠者

氏名	新役職名	現役職名
三浦 聖爾	監査等委員である取締役の補欠者	—

(3) 略歴

氏名	略歴および重要な兼職の状況
みうら せいじ 三浦 聖爾 (1982年10月12日生)	2010年12月 弁護士登録 (第一東京弁護士会所属) 2011年1月 加茂法律事務所入所

以上